

4 ワクワク温泉城下町プロジェクト

<状況：◎完了、○実施中（継続）、△次年度、×取組なし又は未定>

事業名	事業内容等	平成28年度	スケジュール				進捗状況	平成28年度実績		
		実施内容	28年度	29年度	30年度	31年度以降		事業内容	問題点(未達成)及び次年度以降に向けた課題等	所管課 実施団体
1 心と体がうるおう多様な滞在プランの開発										
(1) 健康予防を軸とした滞在型プランの開発	◇生活習慣病予備群・女性・若年層など対象に合わせた健康プランの作成及び旅行商品としての販売 ◇健康食品関連事業者等との連携によるツアーの開催	◇彩食健美ツアーの受入 ◇健康食品関連事業者と連携した旅行商品受入					○	◇彩食健美ツアーの受入(4回/32人)◇健康食品関連事業者と連携した出張・健康道場の受入(1回/22人)◇「ヘルスツーリズム品質評価実証事業」への協力◇上山音楽祭「ル・シャトーかみのやま2017」の開催	健康への価値や費用対効果の明確化、多様な滞在プログラムの開発、民間主導による受入・運営体制の構築	観光課 クアオルト推進室 山市温泉クアオルト協議会 観光物産協会
(2) 医療機関との連携による滞在プランの開発	医療機関との連携による病気療養者・治療者向けメディカルツーリズムの推進	情報収集					×	—	—	観光課 クアオルト推進室
(3) 他地域との広域連携による商品の開発	2市1町(天童市・西川町・山市)で組織する「健康温泉地づくり推進協議会」や県内他地域と連携し、互いに補充しながら魅力ある訪問地となる商品づくりを実施、観光圏(天童市、西川町)など	◇2市1町でのクアオルトウォーキング企画の実施 ◇観光パンフレットの作成					○	2市1町でのクアオルトウォーキング企画の実施	◇仙台圏からの誘客 ◇発地対策の検討	観光課 2市1町健康温泉地づくり推進協議会
(4) 観光産業や農業・商業関係者等のプラットフォームの構築	◇多様な地域資源を結び、来訪者の増加などの経済効果を得るために異業種が集い、意見交換する「場」の設定 ◇長期滞在プランに合わせた関係異業種の交流機会の創出	健康食品関連事業者や健康をテーマとした旅受け入れに関わった関係者の意見交換の場の設定					○	◇ヘルスケアビジネス創出事業の実施 ①「地域と企業が協働するヘルスケア事業の創出」シンポジウムの開催(東京都内2回/延68団体120人)②同ワークショップの開催(東京都内・山市内計3回/延28団体35人)	クアオルト事業を基盤とした民間主導によるビジネスモデルの構築、地域事業者における担い手の発掘、首都圏企業等に対する情報発信とネットワークの構築、事業連携アイデアの具現化	観光課 クアオルト推進室 山市温泉クアオルト協議会 2市1町健康温泉地づくり推進協議会
2 食と景観を活用したまちの魅力向上(＝うまいもの楽しいものめぐりの実施)										
(1) ワインを活用した企画の実施	ワインバルの開催やワインに合う上山の地味料理の開発	◇ワインバルの開催 ◇ワイナリーのPR ◇ワインの消費拡大に向けた購入支援(地方創生加速化交付金)					○	ワインバルの開催(来場者3,000人)	ワインツーリズムへの展開	かみのやまワインの郷プロジェクト協議会
(2) スイーツを活用した魅力あるスポットづくり	ウォーキングや温泉にプラスして旅館や飲食店等のスイーツをメインにしたまち歩きを楽しんでもらうための仕掛けづくり	旅館のオリジナルスイーツや菓子店等の個性的なケーキなどの情報を来訪者に発信					○	雑誌ZERO23特集号にてスイーツをPR	継続的なPR	各店舗
(3) 羽州街道・榎下宿での飲食サービスの提供	榎下宿のまち歩きを楽しんでもらうために、食べたり飲んだり買ったりする場の設置	大黒屋での飲食物の提供					○	毎日ウォーキングの企画として、ばあちゃんずくらの料理を味わう雑ウォーキングの開催(18人)	定期的な開催	榎下宿保存会
(4) 上山城周辺・温泉城下町商店街の形成	◇温泉城下町の雰囲気や漂う商店街として魅力を高めるため、内外装の改修を支援 ◇「いろは市」等の商業祭を毎月開催するなど商店街への観光客の誘導と取り込みを図る	◇ファサード改修支援 ◇各商店街が取り組む「市」への観光客の誘導(旅館での宿泊客へチラシ等で積極紹介)					○	◇中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金 ※実績なし ◇商業祭等(十日町、石崎、駅前各商店会等)の開催に対して補助(補助額1,100千円) ◇ファサード改修事業費補助金(新湯通り1件)	中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金の利用実績がなかったため、補助制度の周知と活用を図っていく必要がある	建設課 商工課
(5) 二次交通の整備(市内観光スポット間の運行)	市内観光スポット間の期間限定運行(季節限定、週末など) ※例：(春)駅⇨果樹園と榎下(秋)旅館⇨ワイナリー	ワンウェイタクシーの実施					○	さくらんぼ狩りシーズンに合わせて、観光果樹園等へのワンウェイタクシーを実施	タクシー利用者の減少	観光物産協会
3 情報発信の強化(＝観光物産交流施設の整備)										
(1) 観光情報発信拠点の設置	まちなかへの観光物産情報発信拠点の設置	◇まちなかでの情報発信の充実 ◇観光物産交流施設の検討					◎	まちづくりセンターに移転し、休日も営業実施	継続実施	観光課 観光物産協会
4 まちなか内アプリケーションの開発										
(1) まちなか内コンテンツの開発	観光情報集約の仕組みづくりと共有	観光情報集約の仕組みづくりと共有					○	ホームページのリニューアル	情報発信の強化	観光物産協会
	スマホ等への情報提供のための環境整備	駅にテレビを設置し、観光PR動画を放映					○	駅にテレビを設置し、観光PR動画を放映	継続実施	観光物産協会
	Wi-Fi環境の整備	春雨庵、三輪家に設置					◎	春雨庵、三輪家に設置	利便性の向上	観光課
(2) 観光客情報の収集・分析	専門機関と連携した産業連関分析の実施	専門機関と連携した産業連関分析の実施					○	宿泊動向調査の実施	継続したデータ収集とその活用	山形・上山・天童三市連携観光地域づくり推進協議会
5 観光プロモーションの実施										
(1) 首都圏、仙台圏での地域情報発信	山市関係者が一体となった観光PR・物産イベントの開催	日本橋イベントスペースでの観光と物産展や仙台駅でのかみのやまフェアの実施					○	和歌山県田辺市と「日本橋イベントスペース物産展」で合同特産品紹介事業を実施(1回)	物産展における出展業者の固定化	観光課 クアオルト推進室 山市温泉クアオルト協議会
(2) 個人顧客向け情報発信	農家・商店等顧客に対する上山の地域情報発信	観光果樹園やこんにやく専門店がサクランボや自社製品を個人顧客に発送する際に観光情報紙やチラシを同封発送					○	観光果樹園やこんにやく専門店がサクランボや自社製品を個人顧客に発送する際に観光情報紙やチラシを同封発送	継続実施	観光課 観光物産協会
(3) 観光エージェンツ向け営業の強化	長期滞在プログラムなどのセット商品を旅行代理店へ積極的にセールス	仙台や首都圏の旅行代理店へ具体的な旅行商品作成に向け積極的にセールス					○	クアオルトツーリズムとしての旅行商品化の推進、情報発信のため旅行代理店・企業への営業活動の実施(56団体)	「クアオルト」の伝え方の工夫、健康への価値や費用対効果の明確化、多様な滞在プログラムの開発	観光課 クアオルト推進室 山市温泉クアオルト協議会
6 みんなでおもてなしの実施										
(1) 観光に対する意識の向上	ホスピタリティの啓蒙、市民一人ひとりが観光ボランティアという意識の醸成	おもてなし講座の出前講座のメニュー化					○	旅館サービススタッフ向けのワイン講座の実施(1回)	定期的な開催	観光課 観光物産協会
(2) 市民による観光客向け地域情報の発信	市民に旬な観光情報や地域情報を提供し、市民がその情報を来訪者や観光客に伝えられる取組を実施	イベント情報の市民配布					○	イベントチラシ等の配布を通して、市民への情報提供を実施	SNS等での情報発信強化	観光課 クアオルト推進室 山市温泉クアオルト協議会 観光物産協会